

# 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                |            |           |
|---------|----------------|------------|-----------|
| 事業所番号   | 1292400106     |            |           |
| 法人名     | 株式会社愛誠会        |            |           |
| 事業所名    | はなまるホーム光風台     |            |           |
| 所在地     | 千葉県市原市光風台4-377 |            |           |
| 自己評価作成日 | 令和2年2月1日       | 評価結果市町村受理日 | 令和2年5月22日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/</a> |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                          |  |  |
|-------|--------------------------|--|--|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所 |  |  |
| 所在地   | 千葉県千葉市稲毛区園生1107-7        |  |  |
| 訪問調査日 | 令和2年2月22日                |  |  |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

奉仕のこころ、誠実な気持ちで他者を受容する社是を掲げ、日々の個別ケア、季節にあわせたレクリエーション活動、2ユニット合同イベント等を行い、共に行う活動を検討し利用者様の自立支援につながるよう支援させていただいている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

管理者は、何か問題があるとすぐに職員間で話し合いをおこなって解決につなげるようにしている。食事は職員が毎日工夫しながら手作りしており、家庭的である。また、お正月やひな祭りなど季節ごとの行事食も提供している。利用者は材料の買い出し、準備、後片付けなど、できることに参加している。地域との関係も大切にしており、民生委員と協力して地域の人々との新たな交流の機会を検討したり、小学校と共に災害時に地域住民の一時受け入れ施設となるなどしている。昨年の風水害時には、小学校が発電機用のガソリンを持参して支援に来てくれた。ホームからも水を届けるなど協力関係が出来ている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  | 項目  | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印   |
|--|--|---|---|
| 56<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)     | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者の<br>2. 利用者の2/3くらい<br>3. 利用者の1/3くらい<br>4. ほとんど掴んでいない                      | 63<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(参考項目:9,10,19)   | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    |
| 57<br>利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,38)           | <input type="radio"/> 1. 毎日ある<br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                                     | 64<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                     | <input type="radio"/> 1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  |
| 58<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:38)                 | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                       | 65<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) | <input type="radio"/> 1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くいない           |
| 59<br>利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている<br>(参考項目:36,37)  | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                       | 66<br>職員は、生き活きと働けている<br>(参考項目:11,12)                                      | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       |
| 60<br>利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:49)                | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br><input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない | 67<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                       | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |
| 61<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている<br>(参考項目:30,31)       | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                       | 68<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                   | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |
| 62<br>利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている<br>(参考項目:28) | <input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない                       |   |   |

自己評価および外部評価結果

| 自己                | 外部  | 項目  | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|-------------------|-----|---|---|--|-------------------|
|                   |     |   | 実践状況  | 実践状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>I 理念に基づく運営</b> |     |   |   |  |                   |
| 1                 | (1) | ○理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている                            | 経営理念に地域社会との良好な関係を創るという文言があり、朝礼時に唱和しています。          | 経営理念に加えて「奉仕のこころ 誠実な気持ちで他者を愛する」というホームの理念をつくり、人との関係性を大切にされたケアに努めている。   |                   |
| 2                 | (2) | ○事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している                            | 地域の夏祭り、敬老会へ参加。また定期的に近隣の小学校の職場体験等の受け入れを行い、交流しています。 | 夏祭りや敬老会、防災活動などの自治会活動に積極的に参加している。小学生の地域探検での見学や職場体験を受け入れ、食事づくりなどで一緒に過ごし、交流している。                              |                   |
| 3                 |     | ○事業所の力を活かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている                          | ご家族、利用者様からの相談対応を行い適宜助言させていただいております。               |  |                   |
| 4                 | (3) | ○運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている       | 開催時に出席者の皆様からのご意見を聞き、より良いサービス提供ができるよう努めています。       | 利用者、家族、行政担当課、地域包括支援センターなどの参加で活動状況の報告をし、質疑応答の時間を設けている。議題は事前に整理し、昨年の風水害で大きな被害を受けた経験を「災害時の備え」として報告した。         |                   |
| 5                 | (4) | ○市町村との連携<br>市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる                 | 行政担当者とは随時報告・相談・連絡・確認を行っています。                      | 市の担当課とは連絡を密に取り合っている。事故や家族の要望への対応など様々なケースを報告、相談して意見をもらっている。行政主催の事業者の集まりは年3回開催されており、情報共有に努めている。              |                   |
| 6                 | (5) | ○身体拘束をしないケアの実践<br>代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | スタッフで理解し取り組んでいます。                                 | 3か月ごとに委員会を開催して、指針、禁止行為を確認し合い、現状を報告して話し合っている。名前の呼び方、トイレ誘導の仕方、言葉の掛け方などについても客観的に見て他の職員の視点で観察しあい、意見交換をおこなっている。 |                   |
| 7                 |     | ○虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている       | 定期的に事業所内研修を行い意識を高めています。                           |  |                   |

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所

| 自己 | 外部  | 項目   | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|----|-----|--|--|---|-------------------|
|    |     |  | 実践状況   | 実践状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 8  |     | ○権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している    | 成年後見人制度を活用されている利用者様が3名おります。                            |   |                   |
| 9  |     | ○契約に関する説明と納得<br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている                         | 契約書、重要事項説明書に基づき、ご家族様等がわかりやすいよう説明しております。                |   |                   |
| 10 | (6) | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映<br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                     | 行政、関係機関、民生委員、ご家族様、後見人様に参加いただき、意見要望をお聞きしております。          | 運営推進会議で家族意見を聞くほか、家族来訪時に意見などを聞くようにしている。利用者本人からは日々の生活の中から聞きとり、支援につなげるなど、反映に努めている。                               |                   |
| 11 | (7) | ○運営に関する職員意見の反映<br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                      | 毎月のカンファレンス、会議等で職員の意見や提案等を聞き、反映させています。                  | 管理者は常に話しやすい関係性をつくるように意識しながら運営し、日々の申し送り時や定例会議の中でも発言の機会を設けている。職員アセスメントをおこなっており、アセスメントを参考に役割分担をするなど、適材適所も心がけている。 |                   |
| 12 |     | ○就業環境の整備<br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている      | 自己評価表を用いて、振り返りを行いつつ面談を行っています。目標、課題を共有し、サービス向上につなげています。 |   |                   |
| 13 |     | ○職員を育てる取り組み<br>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている         | 社内外研修にて仕事と知識習得の両立ができております。                             |   |                   |
| 14 |     | ○同業者との交流を通じた向上<br>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 施設間の交流機会があるので、意見等を聞き、サービスの質向上を目指しています。                 |   |                   |

【評価機関】

| 自己                           | 外部  | 項目   | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|------------------------------|-----|--|--|---|-------------------|
|                              |     |  | 実践状況   | 実践状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |     |  |  |   |                   |
| 15                           |     | ○初期に築く本人との信頼関係<br>サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | アセスメントの際、要望等をお聞きしています。                                 |   |                   |
| 16                           |     | ○初期に築く家族等との信頼関係<br>サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている            | アセスメントの際、要望等をお聞きしています。                                 |   |                   |
| 17                           |     | ○初期対応の見極めと支援<br>サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている        | 往診、訪問看護等の医療的ケアが必要な利用者様にも安心して生活できるよう支援しています。            |   |                   |
| 18                           |     | ○本人と共に過ごし支えあう関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                        | 一緒に食事をしたり、できる方には掃除や食器洗い、洗濯物たたみ等日常生活を共に送る者同士の関係を築いています。 |   |                   |
| 19                           |     | ○本人を共に支えあう家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている         | 外出、外泊、面会が気軽にできるよう、できる限り対応しています。                        |   |                   |
| 20                           | (8) | ○馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                     | 不定期ですが、近隣住民の方の面会やこれまでの馴染みの人との関係が途切れないようにしています。         | 知人や友人の訪問は歓迎している。お正月には家族と自宅で過ごすなど、これまでの関係性が継続できるよう支援している。また、食材を買いに行くスーパーマーケットも利用者にとって馴染みの場所となっている。 |                   |
| 21                           |     | ○利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている                  | レクリエーション、食事等孤立しないよう職員が支援に入り配慮しています。                    |   |                   |

| 自己                                 | 外部   | 項目   | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|------------------------------------|------|--|---|---|-------------------|
|                                    |      |  | 実践状況  | 実践状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 22                                 |      | ○関係を断ち切らない取組み<br>サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている                    | 医療機関、ケースワーカー、家族、後見人と連携し、受け入れ先や今後の方向性を検討しています。                 |   |                   |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |      |  |   |   |                   |
| 23                                 | (9)  | ○思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している   | できることを目標設定とし、その方らしく生活を送ることができるよう検討しています。                      | 入所時のアセスメントや家族の要望・利用者カンファレンスなどにおいて利用者本人の意向やニーズの把握に努め、「このように生活したい」ということを大切に支援している。                    |                   |
| 24                                 |      | ○これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                                       | アセスメント時に確認しています。  |   |                   |
| 25                                 |      | ○暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている   | ケアカンファレンスを開催し、現状把握に努めています。                                    |   |                   |
| 26                                 | (10) | ○チームでつくる介護計画とモニタリング<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 状態に合わせたサービス計画書を作成するよう努めています。                                  | 月1回ケアカンファレンスを開催し、利用者一人ひとりの現状の把握に努めている。利用者のニーズに沿った目標を設定するため、リーダーが職員にヒアリングをするなどして、現状に即した計画になるようにしている。 |                   |
| 27                                 |      | ○個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                        | 日々の様子、変化等を介護記録に記入し、朝・夕の申し送りを行情報共有しています。                       |   |                   |
| 28                                 |      | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化<br>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる               | 基本的には提携病院以外の通院介助はご家族様に対応をお願いしていますが、諸事情等を考慮し、施設職員が対応することもあります。 |   |                   |

| 自己 | 外部   | 項目  | 自己評価  | 外部評価   |  |
|----|------|---|---|--|--|
|    |      |   | 実践状況  | 実践状況   | 次のステップに向けて期待したい内容                            |
| 29 |      | ○地域資源との協働<br>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している                                      | 福祉車両の無料貸し出し等を利用し、外出レクを行うことで心身に良い刺激を与えています。              |  |  |
| 30 | (11) | ○かかりつけ医の受診支援<br>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している                                  | ご本人様、ご家族様が希望されているかかりつけ医を選定していただき、適切な医療が受けられるように支援しています。 | ホームの協力医療機関による年1回の健康診断を実施している。日常的には協力医療機関のほか、かかりつけ医への受診なども可能であり、家族などと相談しながら支援している。                          |  |
| 31 |      | ○看護職との協働<br>介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している                          | 毎週1回の訪問看護師の来訪時に日々の状態等を報告し、適宜助言を受けています。                  |  |  |
| 32 |      | ○入退院時の医療機関との協働<br>利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 病院相談員、病棟看護師等との連携を密に図り、早期退院に努めています。                      |  |  |
| 33 | (12) | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援<br>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる  | 終末期であっても医療依存度が高くない限り、当方施設で生活を送っていただけるよう支援しています。         | 「重度化した場合の対応に係る(看取り)指針」があり、ホームのターミナルケアと見取りにかかわる姿勢8項目を説明している。職員には、その都度心構えを話し、利用者一人ひとりに寄り添った支援に努めている。         |  |
| 34 |      | ○急変や事故発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている  | 緊急対応時のフローチャートに基づき、初期の対応ができるよう実践しています。                   |  |  |
| 35 | (13) | ○災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている  | 消防署との連携を図り、定期的な避難訓練、自主訓練を行っています。                        | 近隣の民生委員とは、相互に協力できるように日ごろから話し合っている。昨年度の大規模台風の際には、近隣の小学校から発電機用のガソリンが届けられた。法人としても翌日に災害に対する会議を開催するなど迅速に対応している。 | 今後も現在の対策を継続するとともに、さまざまな災害を想定した対応方法の検討が期待される。 |

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所

| 自己                               | 外部   | 項目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|----------------------------------|------|--|---|--|-------------------|
|                                  |      |  | 実践状況  | 実践状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |      |  |   |  |                   |
| 36                               | (14) | ○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保<br>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている                   | 利用者様の意向、訴え等を否定することなく受容、共感の精神をもって対応しています。              | 人格の尊重、プライバシーについては全体会議で話し合っており、特に排泄介助時などのプライバシーへの配慮については意識して注意を払うようにしている。                         |                   |
| 37                               |      | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている                     | 利用者様の意向、思いを尊重できるよう働きかけられる声掛けを行っています。                  |  |                   |
| 38                               |      | ○日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | ゆっくり休みたい、身体を動かしたい、食べたい物を食べたい等、希望に沿った形で対応しています。        |  |                   |
| 39                               |      | ○身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している                                  | 利用者様が着たい服を選んでいただいたり、季節感やご本人様に合わせた服を勧めさせていただくようにしています。 |  |                   |
| 40                               | (15) | ○食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている     | 味見等を行っていただき、職員と一緒に食事準備や片付けを行っています。                    | 利用者には、できる範囲で、職員と一緒に買い物や準備、後片付けを手伝ってもらっている。レストランや回転ずしなどの定期的な外食や、季節感のある行事食で食事に変化をつけ、楽しめるよう工夫をしている。 |                   |
| 41                               |      | ○栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている          | 目標とする水分摂取量、偏りのない食事内容を提供させていただいております。                  |  |                   |
| 42                               |      | ○口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                   | 毎食後の口腔ケアを全利用者様行っています。                                 |  |                   |

| 自己 | 外部   | 項目  | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|----|------|---|--|--|-------------------|
|    |      |   | 実践状況   | 実践状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 43 | (16) | ○排泄の自立支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている                              | 極力、トイレ誘導を敢行し、トイレでの排泄ができるよう支援しています。                   | 一人ひとりに応じて、時間を見て声をかけるなど、できる限りトイレで排泄できるよう、自立に向けて支援をしている。                                       |                   |
| 44 |      | ○便秘の予防と対応<br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる  | 寒天等や牛乳等の消化に良いものを考慮し、必要に応じて対応しています。                   |  |                   |
| 45 | (17) | ○入浴を楽しむことができる支援<br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている                        | 入浴拒否があった際、無理をせず日を改め、利用者様の希望に沿うよう対応しています。             | お風呂は毎日準備をしており、利用者の意向や状況に応じて、最低週2回の入浴を支援している。決まった職員との会話を楽しむ利用者もおり、楽しく入浴できるよう努めている。            |                   |
| 46 |      | ○安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している   | 最低でも週2回の入浴を提供しています。それ以上望まれる方にも対応できるよう支援しています。        |  |                   |
| 47 |      | ○服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている  | 主治医、薬剤師、看護師へ適宜報告、相談を行うことで個別に合った対応、状態変化等の確認を行っています。   |  |                   |
| 48 |      | ○役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                             | 食事前後の手伝い、軽運動等を中心に役割や生き甲斐をもっといただくことで気分転換を図る支援を行っています。 |  |                   |
| 49 | (18) | ○日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 戸外への買物、移動販売等、見守りを行いながら地域の方と交流を行っています。                | 天気がよければ、数名で一緒に近隣の公園に散歩に行ったり、職員と一緒に食材の買い出しに同行するなど、できる限り外に出る機会をつくっている。また、夏祭りやお花見などの行事にも出かけている。 |                   |

【評価機関】



| 自己 | 外部   | 項目   | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|----|------|--|---|---|-------------------|
|    |      |  | 実践状況  | 実践状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 50 |      | ○お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している  | お小遣い立替金制度の導入で買物等の希望があった際は適宜対応しています。                         |   |                   |
| 51 |      | ○電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている   | 利用者様がご家族様への連絡を希望された場合、電話でのお話をされることで安心感を得られています。             |   |                   |
| 52 | (19) | ○居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 日差しが強い時はカーテンを閉める、寒暖差がある時は空調管理、施設内には季節感あふれる掲示物を張り出しています。     | 共用空間は明るく清潔で、ソファなどを置いて寛げるようにしている。また、時計やカレンダーを設置して、見当識障害への配慮をしている。加湿器や空気清浄機により、室温や湿度を管理して、居心地よく過ごせるようにしている。 |                   |
| 53 |      | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている  | 気の合う利用者様同士、隣の席を用意し、会話が弾むような配置等を行っています。休みたい場合はソファの提供も行っています。 |   |                   |
| 54 | (20) | ○居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている  | ご本人様の嗜好品、大切にされていた物の持ち込みをしていただき、安心して生活を送れるようにしています。          | 大きなクロゼットが設置されており、十分な収納ができる。利用者の大切な品や好みものを持ってきており、自分らしく過ごせる部屋になっている。毎日の清掃時には換気をするなど、環境にも配慮している。            |                   |
| 55 |      | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している   | トイレ、浴室、廊下等、必要箇所に手すりを設置。自室がわかるように張り紙等でご自分の居室へ戻れるよう工夫しています。   |   |                   |

【評価機関】